

# 「電気のあるさと新じまん市」を幕張メッセで開催します！

電源地域の特産品の販路や交流人口の拡大を図り、産業振興を支援することを目的として、(財)電源地域振興センターの主催により開催していた「電気のあるさとじまん市」が、今年は装いも新たに「電気のあるさと 新じまん市」として、四月二十日(金)から二十二日(日)までの三日間、千葉市の幕張メッセで開催することとなりました。

今回の「電気のあるさと 新じまん市」は、北は北海道から南は沖縄県まで、約六十市町村が出展を予定しており、各市町村が誇るじまんの特産品が一堂に集まります。

また、今回の最大の特徴は、国内最大級の旅の総合見本市「旅フェア2007」(主催：旅フェア実行委員会)と共同での開催になることです。「食・工芸」と「旅」との融合による相乗効果で、電源地域への一層の深い理解と交流が期待されます。

会場内では、各地の特産品の展示即売や食べ物、飲み物をその場で味わえる実演販売、出展者自らが地域を紹介する「ミニステージ」、地域に伝わる工芸



「旅フェア」と連動した催しなど、見どころが満載です。

過去十六回にわたって行われた「電気のあるさとじまん市」ですが、「もの」を求めて来場するお客さまだけでなく、お馴染みの出展者との再会を楽しみに、いわば「ひと」を求めて来場するお客さまもたくさん見られました。そのような良さを受け継ぎつつも、従来とは少し違った一面を感じられるのが、新しくなった「電気のあるさと 新じまん市」です。

「じまん市大賞」などの他、賞」などの他、

を地元の職人が来場者に直接指導する「旅先体感コーナー」、ノミネートされた特産品の中から専門家が優れた特産品を選定して表彰する

「じまん市大賞」などの他、

「市」を体感してみてください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

なお、ご入場には旅フェアの入場券(前売：四〇〇円、当日：五〇〇円 高校生以下無料)が必要となります。

2007.4.20~22

全国からじまんの逸品が大集合！

電気のあるさと  
**新じまん市**

主催：(財)電源地域振興センター



ぜひ、新しい試みの中にも温もりを残した「新じま



(注)本ページの写真は、すべて前回の「電気のあるさとじまん市」で撮影されたものです。

## 平成十八年度 電源立地促進功労者表彰が行われました

平成十八年度電源立地促進功労者表彰が、平成十八年十一月十九日、内閣総理大臣官邸で行われました。この表彰制度は昭和五十六年の総合エネルギー対策推進閣僚会議の了承のもとに設けられ、電源立地に特に功労があった地方公共団体の長等を、内閣総理大臣および経済産業大臣が表彰するものです。

好義雄氏が受賞しました。

表彰式では、安倍内閣総理大臣が三氏の長年にわたる電源立地に対する功績に敬意を表するとともに、立地地域への謝辞を述べました。また、これを受けて、青山前鹿島町長は、「電力の安定供給という国策のもと、鹿島町は終始一貫、国民の一人として原子力を理解し、協力することを基本に取り組みでまいりました。今後も原子力と共存共栄する町づくりに一層努力します」と受賞の喜びを語りました。



安倍内閣総理大臣と甘利経済産業大臣を中心に記念撮影。黄色い胸章の方々が受賞者。前列左から西川夫妻、青山夫妻、三好氏

## 電源地域への 企業誘致・立地促進を支援します

(財)電源地域振興センターでは、電源地域における企業立地などを支援しています。

企業に対しては、各種イベントにおけるブース出展や企業説明会などを通じて電源地域における立地環境や支援制度情報を総合的に提供しています。

また、立地意向のある企業に対しては直接訪問し、候補となる電源地域が用意する優遇措置や事業環境等のPR、工業団地情報の提供を行っています。

自治体に対しては、最新の企業立地意向や業界の動向を踏まえ、企業ニーズにあった立地環境整備を図っていたため、ダイレクトメール事業により企業の地方立地意向調査を実施し、分析・整理の上で情報提供を行っています。



電源地域マップ



電源地域立地支援制度の概要

さらに、特定市町村の要望に基づき、企業誘致の方策を検討する「企業導入実行計画調査」なども実施しています。

このほか、電源地域への誘致活動資料として「電源地域立地支援制度の概要」「電源地域マップ」を発行するとともに、企業の希望条件にあった団地の検索ができるサイトを当センターのホームページ上で公開し、広くPRしています。

当センターでは、地域特性を生かした提案型誘致を実現するため、今後も各地域の皆さまと連携を密にし、相互情報交換を行っていきたくと考えています。

企業誘致支援などについてのお問い合わせ：ご相談はこちらまでご連絡ください。

■お問い合わせ先 ■  
 (財)電源地域振興センター 企業誘致課  
 電話：03・5405・8116  
 e-mail: yuuchi@dengen.or.jp #6

■お問い合わせ先 ■  
 (財)電源地域振興センター 販売支援課  
 電話：03・5405・8119  
 e-mail: hanbai@dengen.or.jp #6



人事往来

●電源立地都道府県知事(平成18年11月～平成19年1月選挙分)

県名	氏名	当選月日
福島	佐藤 雄平	11月12日
沖縄	仲井眞 弘多	11月19日
和歌山	仁坂 吉伸	12月17日
愛媛	加戸 守行	1月21日
山梨	横内 正明	1月21日
宮崎	東国原 英夫	1月21日

●電源地域市町村首長(平成18年11月～平成19年1月選挙分)

市町村名	氏名	当選月日
妙高市(新潟)	入村 明	11月5日
上郡町(兵庫)	山本 暁	11月5日
三条市(新潟)	國定 勇人	11月12日
新潟市(新潟)	篠田 昭	11月12日
滝沢村(岩手)	柳村 典秀	11月12日
川俣町(福島)	古川 道郎	11月12日
伊根町(京都)	吉本 秀樹	11月14日
新発田市(新潟)	片山 吉忠	11月19日
韭崎市(山梨)	横内 公明	11月19日
長井市(山形)	内谷 重治	11月19日
金沢市(石川)	山出 保	11月19日
信濃町(長野)	松木 重博	11月19日
八街市(千葉)	長谷川 健一	11月26日
幌延町(北海道)	宮本 明	11月26日
阿久比町(愛知)	竹内 啓二	11月26日
奈井江町(北海道)	北 良治	11月28日
阿賀町(新潟)	神田 敏郎	12月3日
丸森町(宮城)	渡辺 政巳	12月12日
八千代市(千葉)	豊田 俊郎	12月17日
大網白里町(千葉)	堀内 慶三	12月17日
東庄町(千葉)	岩田 利雄	12月19日
福島町(北海道)	村田 駿	1月9日
恩納村(沖縄)	志喜屋 文康	1月9日
三沢市(青森)	鈴木 重令	1月14日
甲府市(山梨)	宮島 雅展	1月21日
深川市(北海道)	山下 貴史	1月21日
弥富市(愛知県)	服部 彰文	1月21日
赤穂市(兵庫)	豆田 正明	1月21日
垂水市(鹿児島)	水迫 順一	1月21日
余呉町(滋賀)	二矢 秀雄	1月21日
軽井沢町(長野)	佐藤 雅義	1月21日
倶知安町(北海道)	福島 世二	1月21日

【編集後記】  
先日、ある自治体に赴き、複数の部署の方に集まっていただいて「どうすれば役場内で連携ができるか」を考えました。まずは「お互いにもっと話をしましょう」という方向性で着地したのですが、様々な人間関係やしがらみがかがいがい知れ、一朝一夕にはいかないと感じました。行政はとかく「縦割り組織」と言われますが、本当に危機感を持つ自治体は、本音で議論することを恐れず、面倒がらず、はじめの一步を踏み出しています。この会は自らを戒める機会にもなりました。(K)

【Vol.6読者の声から】  
●地域の本当の価値を見出し、ブランド化へ向けて活動している十津川村を紹介した「電源地域のサクセスストーリー」を読んで、地域活性化にはそこに住む人々の地域に対するこだわりが基本にあるのだと思いました。  
(栃木県鹿沼市 男性)

●NHKの大河ドラマ、「功名が辻」に登場した山内一豊とその妻千代とのゆかりが深い掛川城は、放映期間  
(宮崎県延岡市 女性)

●徳島県小松島市は「フィッシュかつ」やちくわ、チリメンやまももが特産品です。詳しくは小松島市産業振興課までお問い合わせください。  
(徳島県小松島市 女性)

【読者プレゼント】  
今号の特集でご紹介しました長野県上田市「下丸子ステビアの会」の手づくり菓子「豆菓子」のら菓子のセット」を五名様にプレゼントいたします。とじ込みのアンケートハガキに本紙へのご意見、ご感想などをご記入の上、平成十九年四月二十日(消印有効まで)にお送りください。なお、当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。  
【豆菓子のら菓子のセット】に関するお問い合わせ先  
上田市丸子地域自治センター 地域振興課  
長野県上田市上丸子二六二番地  
TEL:0268-42-1011



電気のふるさと 産品自慢  
石炭? ほろ苦さ漂う黒いダイヤ

島根県 浜田市



島根県浜田市は、県の西部に位置し、切り立ったリアス式地形と砂丘海岸の織り成す海岸線は、優れた自然景観と天然の良港をもたらしており、古くから漁業のまちとして知られています。  
また、平成10年から中国電力株式会社の三隅発電所1号機(火力、出力100万kW)が運転を開始しています。この発電所は、海外から直送される石炭を燃料としており、環境に対する負荷を軽減するために石炭を効率的に利用する最新の技術「クリーンコール・テクノロジー」により運用されています。  
ご紹介する「黒いダイヤ」は、浜田市三隅町の和菓子店「光明堂」が、火力発電所にちなんだお土産の開発に取り組み、クリーンな発電所にふさわしい「クリーンコール(石炭)」の発想から生まれたお菓子です。

お問い合わせはこちら →  
・浜田市役所 企画課 TEL:0855-22-2612  
・光明堂 TEL:0855-32-0117

この商品の特徴は、ダイヤの原石を思わせるカタチと、噛めば「カリッ」とした歯ごたえとその後に続く柔らかな食感のゼリーです。黒い色は、イカスミを使用しているため、ほろ苦さが漂うコーヒー味となっています。  
平成12年度には、中国・四国商工会広域連携物産展で「グランプリ金賞」を受賞しました。発電所所在地ならではの一風変わったお菓子をご賞味されてはいかがでしょうか。



光明堂の「黒いダイヤ」  
1箱 350円

電気のふるさと 産品自慢  
話題になってます!! 「萩たまげなす」と「はなっこりー」

山口県 萩市



山口県北部に位置する萩市は、比較的温暖な沿岸部から、盆地特有な気候を有する中山間部の変化に富んだ自然の中で、良質な米をはじめ、野菜、果樹、肉用牛などが生産されています。  
その中で今回ご紹介するのは、「萩たまげなす」と「はなっこりー」です。  
「萩たまげなす」は1本の重さがなんと500g以上ある大きななすび!見た目からは想像できないほど、きめの細かい身がしっかりと詰まっており、種もほとんどなく、調理するととろけるような食感。この「萩たまげなす」は、暑さに弱いため、収穫期間は5月中旬から7月下旬の約2ヶ月。1本の木から3~4本しか収穫できない大変貴重ななすびです。

お問い合わせはこちら →  
・萩市農政課 TEL:0838-52-5035  
・JAあぶらんど萩 園芸販売課 TEL:08388-2-0015

お父さんはブロッコリー、お母さんは中国野菜のサイシンである「はなっこりー」は山口県のオリジナル野菜。きれいな緑色で、ビタミンC、食物繊維に富み、花、茎、葉まで全部食べられます。味にくせがなく、どんな料理にも合います。萩市では4月頃まで収穫されます。是非旬を味わってみてください。



はなっこりー